

第4章 環境施策の進捗状況

1 低炭素社会の構築

目標の達成状況

目標項目	目標	目標の達成状況			評価
		平成2年度 (基準年度)	平成25年度	平成26年度	
市域の温室効果ガス総排出量	平成32年度までに平成2年度の排出量から25%以上削減する。	2,134万トン	2,040万トン ▲4%	平成27年度に算定予定	「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕」に基づき、取組みを進める。
市役所の温室効果ガス総排出量	平成27年度までに平成2年度から25%削減する。	147万トン	129万トン ▲12%	125万トン ▲15%	「大阪市地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕」に基づき、取組みを進める。

※ 温室効果ガス総排出量は、「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編・事務事業編〕」の算定手法を用いて求めたものである。

2 循環型社会の形成

目標の達成状況

目標項目	目標	目標の達成状況			評価
		平成22年度 (基準年度)	平成25年度	平成26年度	
一般廃棄物の減量化	ごみ減量目標 ・平成27年度の年間ごみ処理(焼却)量：100万トン以下 ・将来的な減量目標(年間ごみ焼却)量：90万トン	115万トン	102万トン	94万トン	目標達成。引き続き、将来的な減量目標である90万トンをめざし、取組みを進める。

3 快適な都市環境の確保

(1) 都市環境の創造及びヒートアイランド対策の推進

目標の達成状況

目標項目	目標	目標の達成状況			評価
		平成14年度	平成25年度	平成26年度	
都市公園等の市民一人あたり面積	平成27年度末：約3.6m ² 平成37年度末：約4.0m ² 将来：約5.0m ²	3.46 m ²	3.54 m ²	3.53 m ²	
緑被率※1	現状以上※2	—	—	—	「新・大阪市緑の基本計画」に基づき、取組みを進める。
熱帯夜の発生日数(10年平均)	平成32(2020)年度までの計画期間内に年平均気温及び熱帯夜日数を現状以下にする。	40.6日	45.0日	39.9日	「大阪市ヒートアイランド対策推進計画」に基づき、取組みを進める。
年平均気温(10年平均)		17.0°C	17.2°C	17.0°C	

※1・・・樹冠の投影面積からなる樹木・樹林に加え、芝生地等の緑被面も含めた都市の緑全体をとらえた指標

※2・・・平成24年度大阪府調査数値(約10.4%)を基準とする。

(2) 都市環境の保全と改善

目標の達成状況

目標項目	目標	目標の達成状況※2			評価
		平成14年度	平成25年度	平成26年度	
大気環境					
※1 一般局	二酸化窒素	環境基準の達成 (100%)	54%	100%	100%
	浮遊粒子状物質		36%	100%	100%
	微小粒子状物質		—	0%	0%
	光化学オキシダント		0%	0%	0%
※1 自排局	二酸化窒素		27%	100%	100%
	浮遊粒子状物質		0%	89%	100%
	微小粒子状物質		—	0%	0%
水環境(生活環境の保全に関する環境基準)					
河川	全河川のBOD	環境基準の達成 (100%)	70%	95%	97%
海域	海域のCOD	環境基準の達成 (100%)	100%	100%	100%
水環境(人の健康の保護に関する環境基準)					
人の健康の保護に関する 環境基準達成状況		環境基準の達成 (100%)※3	100%	100%	100%
ダイオキシン類					
大気		環境基準の達成 (100%)	92%	100%	100%
水質	河川		81%	90%	100%
	海域		100%	100%	100%
地下水質			100%	100%	100%
底質	河川		50%	86%	100%
	海域		33%	100%	100%
土壤			100%	100%	100%
自動車騒音					
自動車騒音に係る 環境基準達成状況		幹線道路沿道住居 における環境基準 達成率の上昇等	68%	95%	—
※1 一般局：一般環境大気測定期、自排局：自動車排出ガス測定期 ※2 表中の数値は、〔目標達成局(地点)数／測定期(地点)数〕×100を示す。ただし、「水環境(人の健康の保護に関する環境基準)」は、〔目標達成項目数／測定項目数〕×100を示す。 ※3 水環境(人の健康の保護に関する環境基準)については、自然的要因(例、海水の影響)による環境基準の超過は除く。					

※1 一般局：一般環境大気測定期、自排局：自動車排出ガス測定期

※2 表中の数値は、〔目標達成局(地点)数／測定期(地点)数〕×100を示す。ただし、「水環境(人の健康の保護に関する環境基準)」は、〔目標達成項目数／測定項目数〕×100を示す。

※3 水環境(人の健康の保護に関する環境基準)については、自然的要因(例、海水の影響)による環境基準の超過は除く。

4 すべての主体の参加と協働

(大阪市の率先行動)

目標の達成状況

目標項目	取組項目	基準値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 26 年度)	実績値 (平成 26 年度)	達成/ 未達成
大阪市役所の環境負荷の低減	CO ₂ 排出量	372,047 トン	344,143 トン (基準値から 7.5% 削減)	346,943 トン (基準値から 6.7% 削減)	未達成
	コピー用紙使用量	208,355 千枚	208,355 千枚 (基準値以下)	207,128 千枚 (基準値から 0.6% 削減)	達成
	上水使用量	8,156,303m ³	8,156,303 m ³ (基準値以下)	7,186,165m ³ (基準値から 11.9% 削減)	達成
	廃棄物排出量	28,290 トン	28,290 トン (基準値以下)	26,376 トン (基準値から 6.8% 削減)	達成

※ 大阪市庁内環境管理計画による取組み

中期目標：平成 27 年度までに、温室効果ガス総排出量を基準年度（平成 21 年度）実績と比べ 9% 削減

短期目標：平成 26 年度の温室効果ガス総排出量を基準年度（平成 21 年度）実績と比べ 7.5% 削減